FS-800A　自動着火トーチ取扱説明書

▲　注意事項

- FS-800A 自動着火トーチに使用する Magma-Gas は液体ガスが充填されております、下記注意事項を厳守のうえ取扱には十分注意をしてください。
- Magma-Gas ボンベに自動着火トーチを装着する際、火気のない屋外で装着してください。
- Magma-Gas ボンベに自動着火トーチを装着する際、ネジ山を傷つけないように取り付けてください。
- 着火前にボンベとの取り付け箇所やトーチ各所の接合部からガス漏れが発生してないか確認してください。漏れが有る場合使用を中止してください。
- ノズルの空気吸入口を塞がないでください、生ガスの噴出や、炎が大きくなり火傷・火災及び故障を誘発する事もあります。
- ボンベを逆さや大きく傾けて使用しますと、突然炎が大きくなり危険になる事があります。
- 本商品は火力調整機能がありません、全開または全閉での使用となります。
- 着火した状態で炎を人体や動植物及び可燃物に向けないで下さい。
- 火炎の先端は炎がなくとも高温になっております、取扱に注意をしてください。
- 使用後の火口は高温になっております、冷えるまで取り扱いに注意をしてください。
- 40℃以上になる場所（自動車内や直射日光のあたる等）で放置しないでください。
- ガスは指定ガス Magma－Gas 以外を使用しないで下さい。
- 空ボンベは各市町村のエアゾール缶廃棄基準に従ってください。

1　仕 様

- 使用ガス　　Magma－Gas（エアゾール仕様）
- 火口サイズ　11.1 ㎜ × １火口
- 火炎温度　　約２２００℃
- 質量　　　　約４００ｇ
- 着火　　　　自動
- ロウ付能力　7/8”迄（使用環境により異なります）

2. 使用について

- 本体のガス開閉バルブを OFF 方向（閉・時計回り）に回し、バルブを完全に閉じてから、ボンベ（Magma-Gas）に取り付けてください。この際ボンベに正しく装着されて、本体や火口・その他ジョイント部に緩みがないか確認をし、漏れがある場合は使用を中止してください。又取り付けには火気のない屋外で行ってください。（バルブ開閉時のともまわりを防ぐ為、バルブは強めに締め付けて取り付けてください。）
- バルブを OPEN 方向（開・逆時計回り）に少し開いてください。（全開にすると着火しにくくなります。）
- 火口よりガスが出ましたら、ノズル中ほどにある圧電スイッチを押しますと自動に着火いたします。着火しない場合、バルブを OPEN（開）あるいは CLOSE（閉）方向に回し、ガス量の調整を行い着火動作の繰り返してください。（これでも着火しない場合、本商品の使用をやめ購入先または弊社にご連絡ください。）
- 着火した後、バルブを OPEN 方向に回し全開にし、使用いたします。
- 消火するには開閉バルブを OFF 方向（閉・時計回り）に回し、バルブを完全に閉じてください。(炎が消えた後でも火口は高温になっておりますので取扱には注意をしてください。)
- ボンベを逆さや大きく傾けて使用しますと、生ガスが噴出し突然炎が大きくなり危険になる事があります。下側に向かい使用する場合ノズルを回転させ、下向きにしてから使用してください。
- トーチを Magma-Gas から取り外すとき、火気のない屋外で行ってください。
- ノズルの空気吸入口をふさがないで下さい、不完全燃焼になり炎が大きくなります。また、火口が赤くなり火口内のローターが焼け落ちる場合があります。
- 使用後、火口が冷めるまでバーナーに触れないで下さい。
- 使用中、機器に異常を感じた時は直ちに使用を中止してください。

3 保管について

- ボンベは直射日光を避け、かつ４０℃以上にならない場所で保管してください。
- 自動車内が高温になる場合は放置しないで下さい。
- ボンベのネジ山に装着されているキャップは、使用後必ず再装着してください。
- トーチにボンベを装着したまま保管しないで下さい。
- ボンベ、バルブ、ノズルなどの場所にゴミや汚れが付着しないように注意してください。